

# 輝け！日奈久っ子



八代市立日奈久小学校  
学校便り 第6号  
令和7年9月19日発行  
文責 米原  
笑顔いっぱい やる気いっぱい 元気いっぱい

## さあ2学期！！



いよいよ夏休みが終わり、2学期がスタートしました。まだまだ暑い日が続いていますが、一年の中で一番長い学期であり、行事を通してたくさん成長できる学期でもあります。日々の生活を大切にして輝く生活を送ってもらいたいと思います。

2学期の始業式で話したのは「小さな努力をコツコツと頑張る生活」です。大谷選手が高校時代に作ったマンダラチャート(目標達成シート)を示し、大きな目標を達成するためには、小さなゆまない努力がなければ大きな目標には届かないという話をしました。

イチロー氏も野球殿堂入りのスピーチで「皆さんのが評価した記録は、毎日、小さなことをとことん丁寧に積み重ねたからこそ、達成できたもののです。私は毎日、自分で道具の手入れをしていました。グラブの紐がゆるんでいたせいでエラーした、とか、スパイクをちゃんと掃除していくなくてベース上で滑った。そんな後悔だけは絶対にしたくなかった。」と語っています。

自分のペースで一步ずつ、昨日の自分より少しだけ前に進んだ自分を実感していってもらいたいと思います。その積み重ねが、きっと未来の自分を輝かせます。

先生たちは皆さんのことが大好きです。  
皆さんのことを全力で応援していきます。  
2学期もワクワク楽しい

学校生活を送りましょう。

ありがとうございました！

8月30日の資源物回収および校内愛校作業(草刈り)にご協力いた



だき、ありがとうございました。お忙しい中、多くの保護者・地域の皆様にご協力いただき、資源物回収や校内環境整備がスムーズに進みました。皆様のお力添えにより、子どもたちが安心して過ごせる清潔で快適な学校環境が整いましたこと、心より感謝申し上げます。



今後とも、学校教育活動への一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



子どもの力を伸ばすための『夢実現コーチング』言葉を変えれば、未来が変わる！

9月の校内研修では、中村勝典先生をお迎えし、コーチングについて学びました。心理学を学ばれてきた先生の研修は、子どもたちの意識を前向きに変え、可能性を伸ばすヒントが満載でした。ご家庭でも声に出して読むことで効果が高まりますので、裏面の言葉を目につく場所に掲示してご活用ください。  
【中村勝典先生より】

私は数年前から、子どもの自己肯定感やコミュニケーション力を高めるためにコーチングを取り入れています。「コーチング」といえばスポーツのイメージが強いかもしれません。本来コーチングとは、対話を通じて人や組織が最大限の力を発揮できるよう支援する技法です。語源の「COACH(馬車)」には、「大切な人を目的地まで送り届ける伴走者」という意味が込められています。私のコーチングは子どもの可能性を引き出すことを目的としています。是非学校や家庭で実践されてみませんか。